



第69回運営推進会議

看護小規模多機能型居宅介護事業所 ケアステーションるぴなす

令和7年5月27日

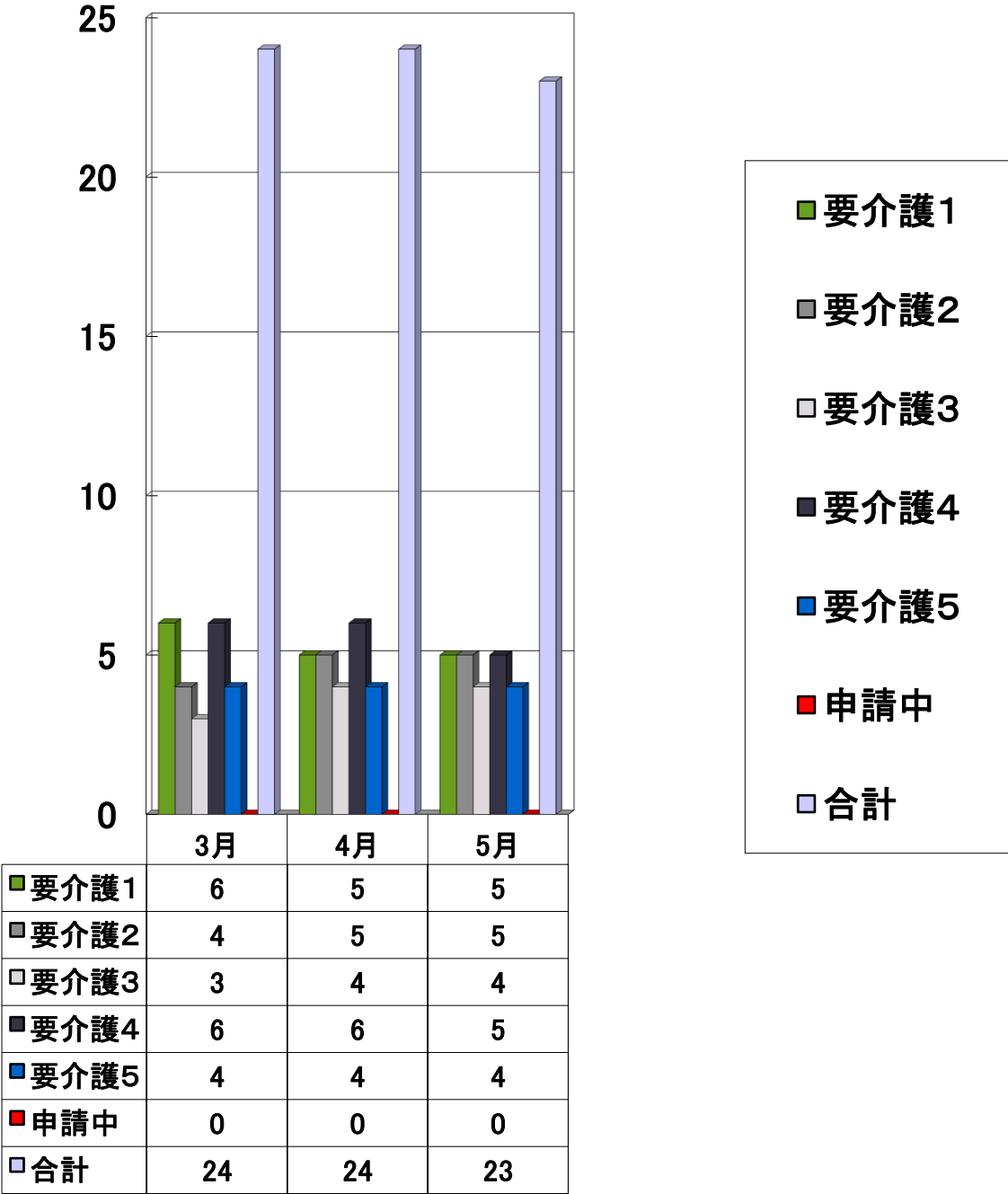
第69回運営推進会議

- るぴなすご利用者現況報告
- 新規ご利用者、看取りの報告
- 活動報告
- ひもときシート紹介
- 意見交換

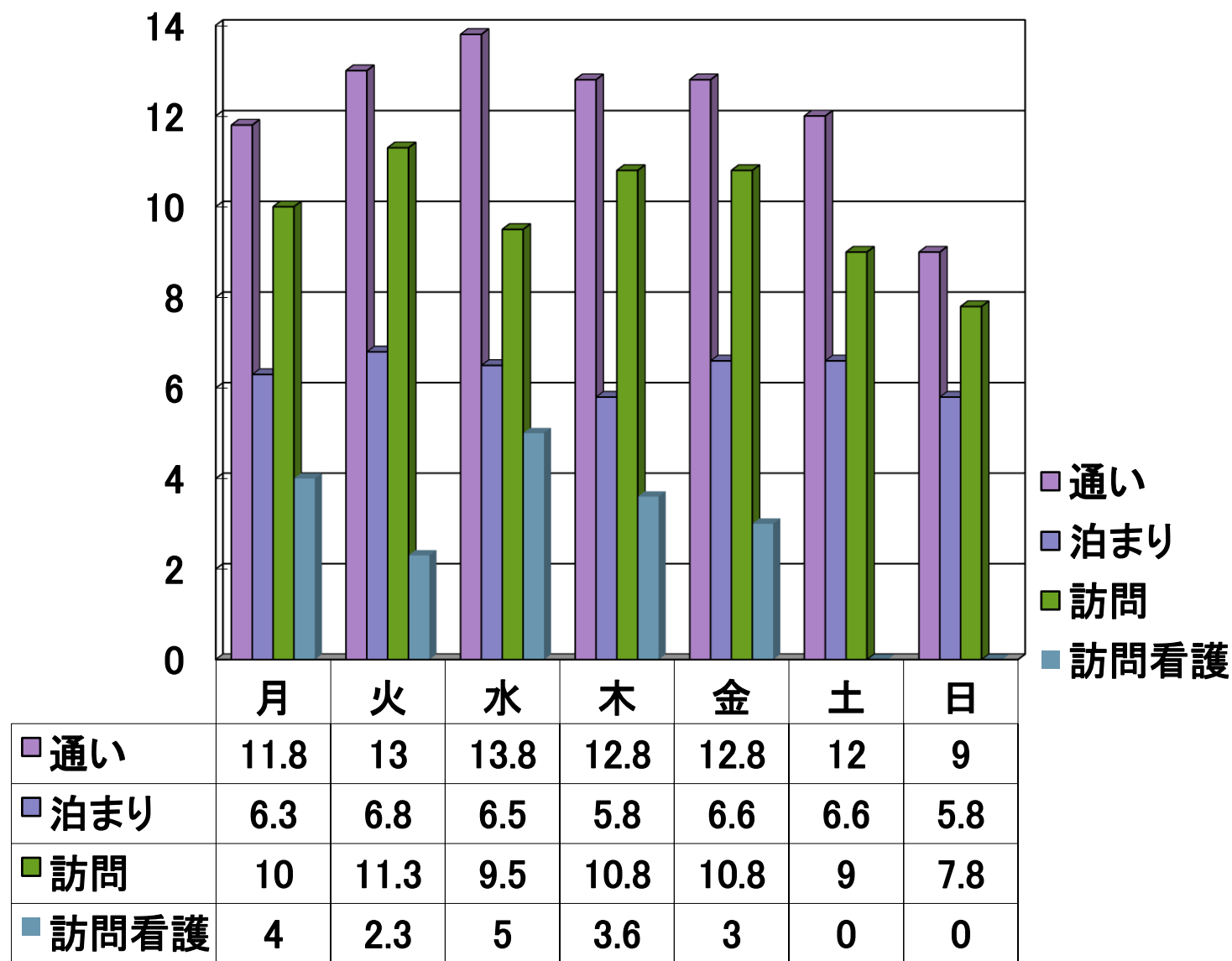


登録利用者数
令和7年3月～令和7年5月

5月
平均介護度 2.9



令和7年5月 曜日別延べ利用者数



新規ご利用者

○S・S様 女性 91歳 要介護1

R7.3/7利用開始

今まで要支援だったが要介護1となった為、斎藤先生と訪問看護るぴなすがご主人の看取りをした事からるぴなすの利用を希望される。ご本人は家から全く出ない生活をしており、ご家族は外に出て欲しいと思っている。一人では大変な入浴は訪問により行い、訪問看護により体調管理をしている。ご本人は自宅から出る気持ちは今の所無いが、今後の事を考え通い・泊まりも利用できるように備えている。

○N・N様 女性 84歳 要介護2

R7.4/1利用開始

一人暮らしで、背中の骨折してから一人では大変な事が増えた、買い物へ行けなくなり料理もできないが偏りのない食事をしたい、たまにるぴなすにも来れたらとの意向で利用開始する。訪問により、配食、飲み薬の管理、家事支援を行っている。体調管理のために5/13より訪問看護も利用。

看取りの報告

看取りの報告

○T・Y様 女性 82歳 要介護4

R6.8/15利用開始

R6.11月頃より泥状～水様便が多く、1日複数回、食事量が少なくても多量に出てしまい、下痢止め、整腸剤、点滴など様々行うが改善せず。R7.2/19栄養不足で顔色悪い。2/25覚醒時間が短く、目覚めても飲み込み困難な事が増える。3/3朝より努力呼吸、下顎呼吸に変わる。3/4、7:44永眠される。

○I・S様 男性 87歳 要介護3

R6.2/24利用開始

R7.1月より高熱が出る。解熱剤、抗生剤により下がるが、少しするとまた発熱する事を繰り返す。

3/26高熱、点滴開始。ご家族は、入院も考えたが寝たきりになりそうだし、病院は面会制限がある事から、るぴなすでの療養を選ばれ、度々面会し付き添われる。3/30開眼せず飲食できない。4/4早朝より努力呼吸。4/5、4:24永眠される。



つながりの場づくり

みんなの食堂

こども(高校生以下):無料
おとな:100円
限定:50食
(無くなり次第終了)
会場:斎藤内科クリニック
17:00~18:30

今回のMENU
キーマカレー
お持ち帰りのみ



どちらか一方の参加・来場歓迎!

5/22(木)

どちらか一方の参加・来場歓迎!

年齢、性別は問いません。どなたでもどうぞ!

参加費 500円
飲み物代

ゆる ちゃ ま

夜の茶の間

予約不要

会場:斎藤内科クリニック 18:30~20:00



主催:ケアステーションるびなす 問い合わせ:025-257-7141

みんなの食堂

こども(高校生以下):無料
おとな:100円
限定:50食
(無くなり次第終了)
会場:斎藤内科クリニック
17:00~18:30

今回のMENU
幕/内弁当
飲み込みご飯だよ!



どちらか一方の参加・来場歓迎!

6/20(金)

どちらか一方の参加・来場歓迎!

年齢、性別は問いません。どなたでもどうぞ!

参加費 500円
飲み物代

ゆる ちゃ ま

夜の茶の間

予約不要

会場:斎藤内科クリニック 18:30~20:00



主催:ケアステーションるびなす 問い合わせ:025-257-7141

第69回運営推進会議

看護小規模多機能居宅介護事業所 ケアステーションるぴなす

開催日時：令和7年5月27日(火) 17：00～

出席者：高志2丁目自治会長・岩田様，地域包括支援センター山潟・小石様

ご利用者ご家族・石丸様，法人代表・斎藤先生，法人総務・物江

看護小規模管理者・吉井，計画作成担当・中村

1 はじめに

- ・コロナ，インフルエンザは少なくなったが、お腹の風邪が流行っている。乗り越えて次の新しい事をしないといけない。デイ，ショートは需要が少なくなり、小規模多機能の需要はあるがスタッフが足りず悩みながらやっている。

2、利用状況報告

- ・登録利用者数：現在**22**名
- ・通い利用者数：11～14名／日
- ・泊まり利用数：5～7名／日
- ・訪問：7～12名／日
- ・訪問看護：2～5名／日
- ・短期利用：1名、介護者のご家族が入院する為その間利用できるショートステイを探したが見付からない為、緊急で5泊6日泊まり利用される。短期利用は部屋が空いていれば最大14日まで受け入れ可能。

3 新規ご利用者

- ・息子様が障がい者施設に入所しており、一人暮らし。ご本人は理解力が低下しており、息子様に後見人の話が出ている。ご本人にも後見人の説明をしているが話を進める事が難しい状況。

3 看取りの報告

- ・ご主人が今年1月に亡くなり、後見人の市長申し立て手続きを進めていたが間に合わず。

<後見人について>

- ・家族関係が複雑になり、最終的な手続きやお金の管理，後見人の相談が地域包括支援センターに時折ある。
- ・早い段階で早めに手続きできると良いが、スムーズに行かずなかなか難しい。
- ・後見人が行う事は家庭裁判所に最初届け出るが、足りなければまた手続きをする。
- ・元気な時は必要ないと思っており、間に合わないケースもある。
- ・後見人の担い手は相談窓口で相談すると探してくれるが、弁護士や司法書士の候補者がいると早い。いないと時間がかかる。

5、活動報告

- ・3月の行事：桃を見ながら、桃まんじゅうを楽しむ。
- ・片麻痺があるが掃除機を掛けているところ。桜の飾り作り。
- ・4月の行事：桜を見に天気の良い日に近所の公園へ出掛けた。

- ・テレビ体操。タオルたたみ。掃除機かけ。
- ・5月の行事：つつじの花が満開の公園へ出掛けた。
- ・学生ボランティア：新潟医療福祉カレッジ1年生。5～6名、1組2回に渡り活動。1回目はコミュニケーション、情報収集。2回目はレクを企画し実施。今後も受け入れ予定あり。
- ・誕生日のお祝い

6 つながりの場づくり

- ・県の支援事業に申請し補助金を活用。9月に申請結果が出るが4月からの活動費に使用可能。出来る範囲で行っていく。
- ・5/22みんなの食堂では、キーマカレー、おとな100円、こども無料で50食完売。
- ・夜の茶の間は5年ぶり。楽しみにされていた方々18名集まった。

7 ひもときシート紹介

- ・ご本人の立場になって、深く考えるツール。援助の仕方・関わり方のヒントを得てチームでケアしていきたい。
- ・徘徊は目的があつての行動である。東京の地下鉄の例、地上出口に出た時に方向が分からない事がある。

意見交換

・ 家族が利用中だが、帰宅後、別の家に帰ると言って外に出ようとする。夜中2～4時に起きて家族を呼ぶ。玄関の上下の鍵とチェーンも外すようになり、夜中はチェーンに南京錠をつけた。1月は夜出てしまい警察に見つけてもらった。家族が仕事に行ってからるぴなすの迎えの時間まで一人になる為今は朝食からお願いしている。一昨日から一緒に寝て様見ているが、2時にトイレへ行き、また30分後にトイレへ行き着替えてしまう。時計を見せても狂っていると言う。強く言う程抵抗される為、どう喋ったら良いのか。利用により一人でいる時間がなくなりありがたいと思っている。

- ・ 毎日変化あり、薬の調整が必要、最初と課題が変わる。新しい薬もあるが人による。
- ・ 否定しない事が大切。本人の世界観がある。とは言っても身内と仕事では違うので大変だと思う。頑張り過ぎず、サービスを増やしたり変更するのが良いと思う。
- ・ 疑問形で返し、自分で考えてもらうのが良い。否定せず「～～なの？」と語尾を上げると良い。

ありがとうございました

いつも大変お世話になっております。
今後ともご支援ご協力をお願いします。

ケアステーションるぴなす スタッフ一同